

1 プログラムの名称

久留米大学内科専門専修プログラム

2 研修期間

3年

3 募集要項

内科専門医研修プログラムに準ずる。

4 診療部長・指導医数

診療部長:星野 友昭

呼吸器専門医 18名 呼吸器指導医 10名

神経内科専門医 5名 神経内科指導医 3名

リウマチ専門医 10名 リウマチ指導医 4名

5 主な連携施設

国立病院機構九州医療センター、国立病院機構福岡病院、
 済生会二日市病院、久留米総合病院、田主丸中央病院、
 朝倉医師会病院、公立八女総合病院、筑後市立病院、
 長田病院、佐賀県医療センター好生館、
 国立病院機構嬉野医療センター、標津町立病院(北海道)、
 愛媛大学病院

6 プログラムの特色

当科の特色は、呼吸器・神経・膠原病内科3つの分野をそれぞれ専攻することができます。また、感染症やアレルギー性疾患も多く診療しているため、内科疾患を幅広く経験することができます。

2018年から内科専門医のカリキュラムは総合内科、救急医学、循環器学などの13領域の履修をする必要があります。当科は、6領域(呼吸器・神経・膠原病・感染症・アレルギー・救急)を中心とした履修が可能です。

専門領域のみでなく、一般内科の基本的な診療能力が備わった総合内科医育成を目標にしています。特に“臨床が強い医師”の育成に重点が注がれ、地域医療を担う多くの医師の養成を目標として、今後も、星野 友昭 主任教授(呼吸器部門)と谷脇 考恭 教授(神経部門)と井田 弘明 教授(膠原病部門)と協力し、全身を幅広く診られる専門医の育成を目指したいと考えています。

7 診療部長から一言

当科は伝統的に臨床に強く、general physicianの育成に定評があり、これまでもたくさんの開業医を養成してきました。現在は3つの専門分野(呼吸器、神経、膠原病内科)に分かれています。各医局員は専門医の資格を取得し、専門性を追求するために、日夜励んでいます。しかしながら、一般内科もおろそかにせず、実力のある総合内科医育成も目標にしています。

8 連絡先・担当者

久留米大学内科学講座呼吸器神経膠原病部門(第一内科)

Tel.: 0942-31-7560. Fax: 0942-31-7703

<http://kurume-ichinaika.com/>

E-mail: tokitou_takaaki@kurume-u.ac.jp

担当者・医局長 時任 高章

9 研修プログラムのURL

日本内科学会

<http://www.naika.or.jp/>

